

**研究室紹介**

総合医療センター 心臓内科  
西岡 利彦



総合医療センター心臓内科です。

ライフスタイルの変化・高齢化社会等により、動脈硬化性疾患をはじめとした循環器疾患患者数は年々増加しつつあり当院でも多くの患者さまが来院され、外来・入院加療に当たっております。

●**虚血部門**

当科来院患者の多くが冠動脈疾患に関連しています。また重症冠動脈疾患、心肺蘇生例に対しては、高度救命救急センターとの協力体制のもと、治療にあたっています。

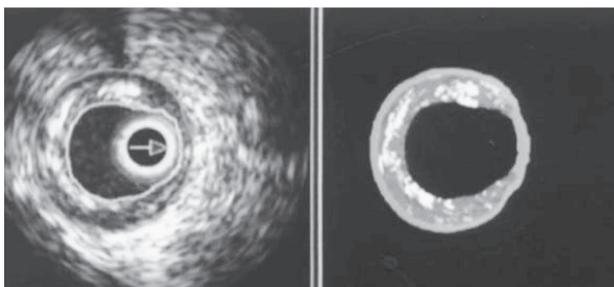
外来および入院において積極的に冠動脈虚血評価・心臓カテーテル検査を行い必要時には冠動脈インターベンションを行い、予後の改善に努めています。研究内容としては血管内超音波検査による冠動脈プラークや病態生理の評価、組織性状評価、OCTイメージング、負荷心エコー検査による虚血評価など行っています。最近ではエコーサペンタエン酸介入による血管内皮機能評価を行い報告しています。また1名海外留学中であり成果が期待されています。

●**不整脈部門**

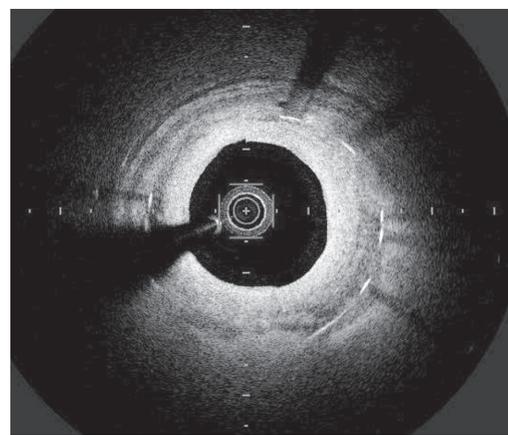
徐脈性不整脈に対するペースメーカ移植術、重症心不全例に対しては植え込み型除細動器・心臓再同期療法等による治療を行っています。

進行中の臨床研究(一部)は以下です。

- ・ 虚血性心疾患患者における冠動脈プラーク特性についての検討
- ・ ポケット携帯型超音波装置による循環器疾患迅速評価プロトコルの有用性
- ・ ATP負荷心エコーのストレイン/ストレインレート解析による心筋虚血評価の有用性
- ・ 左冠動脈主幹部責任心筋梗塞の予後についての心電図による検討
- ・ 冠動脈疾患患者における冠動脈血管リモデリングを規定する因子についての検討
- ・ 急性心不全症例および急性冠症候群における心電図陰性T波についての検討
- ・ 若年者における耳たぶのしわと動脈硬化の関係



血管内超音波画像



OCT画像

- ・ 冠動脈疾患患者においてその病態を規定する因子についての検討
- ・ 二次予防目的で植込み型除細動器移植術を受けた冠攣縮性狭心症症例における致死性不整脈の再発予測因子の検討
- ・ 冠動脈疾患を有する院外心肺停止蘇生後患者における予後予測因子の検討

下記のような年間実績であり、地域医療に貢献しております。

外来患者数 20083  
 入院患者数 831  
 急性心筋梗塞 162  
 不安定狭心症 31  
 急性心不全 178  
 大動脈疾患 16  
 ペースメーカー・デバイス植え込み 99  
 心臓カテーテル検査 619  
 冠動脈インターベンション 252

#### 主要論文

- 1) 佐々木修, 西岡利彦, 井口貴文, 高鳥仁孝, 中田貴彬, 中村嘉宏, 中東威, 塚田俊一, 山口隆太郎, 一色亜美, 外山堅太郎, 安藤敏行, 井上芳郎, 神山哲男, 桐村正人, 伊藤博之, 吉本信雄, 中田一之, 杉山聡, 堤晴彦, 佐々木英樹. 冠動脈疾患に起因する院外心肺停止蘇生後患者の救急初療室での予後予測因子. 日本冠疾患学会雑誌 2016(in press).
- 2) Inokuchi T, Sasaki O, Nishioka T, Ito H, Yoshimoto N, Yamabi H, Imanaka K, Sasaki H. Momentary and wide aortic regurgitation as an indicator of aortic dissection. *Gen Thorac Cardiovasc Surg.* 2015 Oct 8. [Epub ahead of print]
- 3) Kamiyama T, Maruyama Y, Nishioka T. Change in strain in adenosine triphosphate stress echocardiography and correlation with adenosine stress scintigraphy. *日本臨床生理学雑誌* 2014; 44(5): 157-65.
- 4) 西岡利彦, 神山哲男, 佐々木修. 負荷心エコー法. *日本冠疾患学会雑誌* 2014; 20: 127-31.
- 5) 佐々木修, 西岡利彦. リウマチ性疾患における心血管障害リスクの評価・モニタリング方法. *リウマチ科* 2014; 52(2): 1-11.
- 6) Toyama K, Nishioka T, Isshiki A, Ando T, Inoue Y, Kirimura M, Kamiyama T, Sasaki O, Ito H, Maruyama Y, Yoshimoto N. Eicosapentaenoic Acid Combined with Optimal Statin Therapy Improves Endothelial Dysfunction in Patients with Coronary Artery Disease. *Cardiovasc Drugs Ther* 2014; 28: 53-9.
- 7) 桐村正人, 西岡利彦. 関節リウマチ・膠原病患者における高血圧の管理. *Keynote R・A (先端医学社)* 2014; 2(1): 55-9.
- 8) 一色亜美, 井口貴文, 中村嘉宏, 井上芳郎, 伊藤博之, 西岡利彦, 吉本信雄. 鎖骨下静脈閉塞のため開胸下にICDを植え込んだ1例. *Ther Res* 2013; 34: 1305-7.
- 9) Sasaki O, Nishioka T, Inoue Y, Sasaki H, Ito H, Yoshimoto N. Aortopulmonary Artery Fistula: Ruptured Aneurysm of the Distal Aortic Arch into the Pulmonary Artery Echocardiography 2013; 30: E67-9.
- 10) 佐々木修, 西岡利彦, 佐々木英樹, 塩田隆弘. 高度大動脈弁狭窄症患者に対する経カテーテル的大動脈弁置換術. *日本脈管学会誌* 2013; 53: 9-18.
- 11) Hagiwara K, Nishioka T, Suzuki R, Maruyama K, Takase B, Ishihara M, Kurita A, Yoshimoto N, Nishida Y, Iida K, Luo H, Siegel RJ. Thrombus-targeted perfluorocarbon-containing liposomal bubbles for enhancement of ultrasonic thrombolysis: in vitro and in vivo study. *J Thromb Haemost* 2013; 11: 1565-73.
- 12) Sasaki O, Nishioka T, Inoue Y, Isshiki A, Akima T, Toyama K, Koike A, Ando T, Yuhara M, Sato S, Kamiyama T, Kirimura M, Ito H, Maruyama Y, Yoshimoto N. Longitudinal heterogeneity of coronary artery distensibility in plaques related to acute coronary syndrome. *Clin Res Cardiol* 2012; 101: 545-51.
- 13) 佐々木修, 西岡利彦, 塚田俊一, 吉本信雄. 経皮的冠動脈インターベンションを必要とする虚血性心疾患患者の冠動脈責任病変プラーク面積を規定する因子の検討. *日本冠疾患学会雑誌* 2012; 18: 21-9.

(文責 佐々木修)